

き す い

～宍道湖・中海 水質情報～

輝水だより

(第219号)



平成29年3月発行

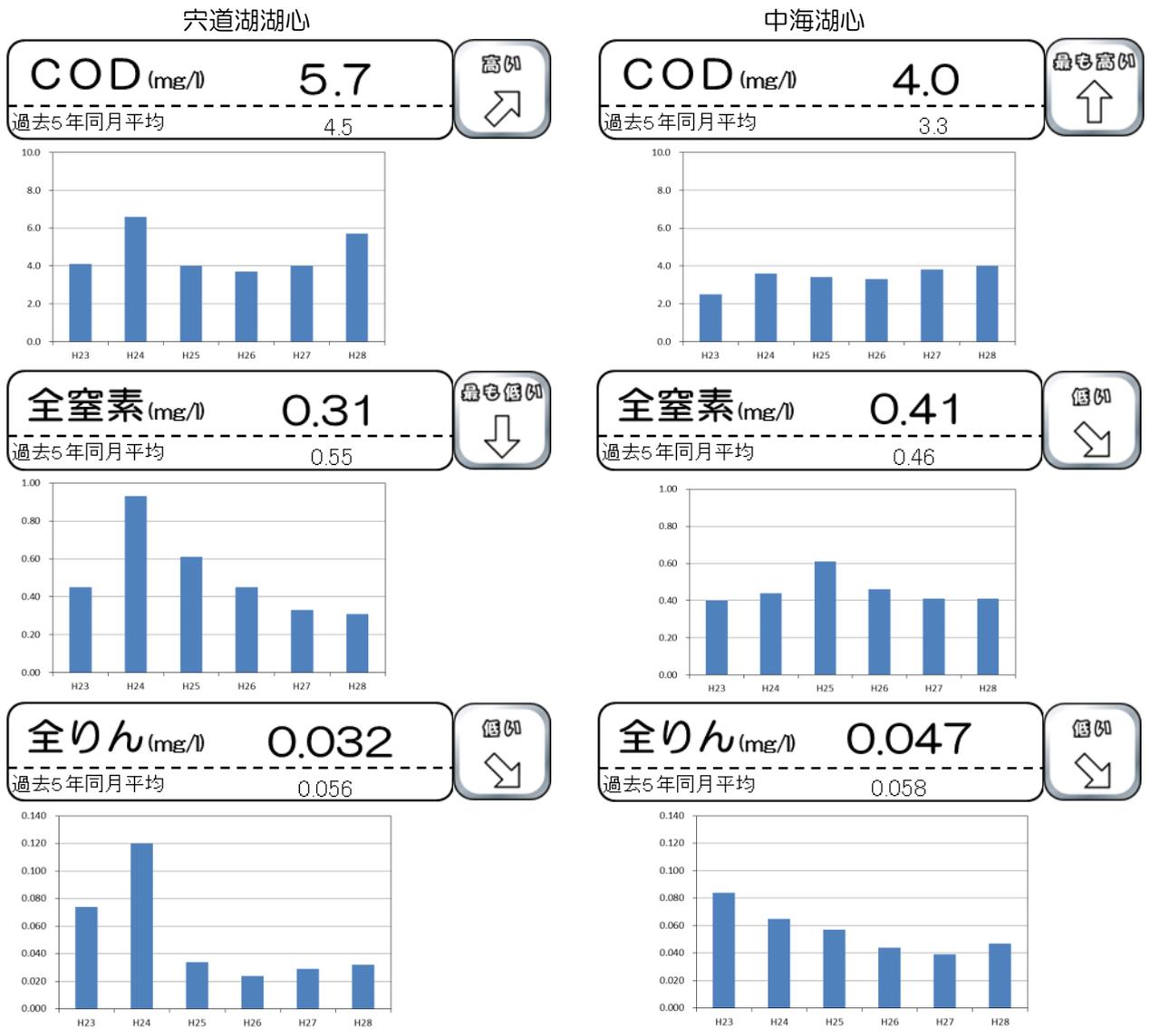
[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課
 宍道湖・中海対策推進室(電話:0852-22-5562)

平成28年11月 の宍道湖・中海の水質状況について、速報値をお知らせします。

〈COD、全窒素、全りん〉

概況

- 宍道湖湖心では、過去5年間（平成23年度～27年度）の同月と比べると、CODは平均値よりも高い濃度、全窒素は最も低い濃度、全りんは低い濃度でした。
- 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは平均値よりも最も高い濃度、全窒素と全りんは低い濃度でした。



宍道湖・中海をもっときれいにするために できることから始めましょう！

家庭での取組

- ・ 鍋や皿の汚れを拭き取ってから洗いましょう。
- ・ 廃食用油は流しに流さないよう、回収にだすか古紙等にしみこませてゴミとして出しましょう。
- ・ 石鹼や合成洗剤は適正な量を使用しましょう。
- ・ 浄化槽をご使用の方は、適正な使用・管理に努めましょう。



コラム

右のマークは、宍道湖・中海ラムサール条約シンボルマークです。

人間や多くの生き物にとって欠かすことのできない生息環境でありながら、容易に汚染や消滅してしまう湿地を、国際的に協力して保全し、次世代に伝えていくことを目的として、1971（昭和46）年にラムサール条約が作られ、宍道湖と中海は、2005（平成17）年11月にラムサール条約に登録されました。現在、国内では50か所の湿地が登録されています。

「ラムサール」とは、イランにある町の名前です。1971（昭和46）年、この町で「水鳥と湿地に関する国際会議」が開催され条約が取り決められたことから、町の名前をとってこう呼ばれています。次号では「ワイズ・ユース（賢明な利用）」にふれてみようと思います。

